

令和2年8月31日

学生 各位

教育担当理事

北野正雄

### 令和2年度後期の授業実施について

令和2年度後期授業については、オンライン授業を中心に実施し、対面授業等が必要と認められた科目については対面で授業を実施しますが、コロナウイルスの影響で来校できない方には、当該授業の内容を同時配信、録画配信、補講等で対応します。

ただし、感染状況の著しい増加や学内でクラスターが発生する等の際は、授業の途中より対面授業からオンライン授業に切り替えることもあります。引き続き、オンライン授業を履修するための環境を確保しておいてください。

また、授業科目の実施方法（オンライン授業、対面とオンラインの併用授業、対面授業の区別）は、履修登録の期間までに各学部・大学院より掲示等でお知らせします。対面授業に出席する際は、2週間前から検温等により体調確認するとともに感染リスクを伴う行動（飲食を伴う会合や旅行）を自粛すること、対面授業には必ずマスクを着用し、授業終了後はキャンパスでの不要な滞在は避けて帰宅することなど、感染症拡大の予防に努めてください。

学生のみなさん特に1回生は、オンライン授業を中心に学修していく中で、授業の疑問点を思うように質問できないこと、教員・学生同士のコミュニケーションがとりにくいことなど大きな悩みがある方もいるかと思いますが、一人で悩むのではなく、まずは各学部・研究科の教務窓口や身近な教員に相談してみてください。学部・大学院によっては専門家を置いている相談窓口もあります。それらに相談しにくい場合や、相談してもうまくいかない場合には、遠慮することなくカウンセリングルームに相談してください。

（参考）

1. 本学の授業実施については、「新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う活動制限のガイドラインについて」の活動制限のレベルによって決定します。

新型コロナウイルスの対応について

<http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/about/foundation/coronavirus/>

2. 各学部・研究科の教務窓口

<http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/education-campus/contact/infomation>

3. 学部・研究科に設置された相談室を含む学内の様々な相談窓口

<http://www.gssc.kyoto-u.ac.jp/counsel/additional.html>

4. 京都大学学生総合支援センター カウンセリングルーム

<https://www.gssc.kyoto-u.ac.jp/counsel/>

5. 新型コロナウイルス感染症の予防のために（注意喚起）（第3版）

[http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/about/foundation/coronavirus/documents/200731\\_1.pdf](http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/about/foundation/coronavirus/documents/200731_1.pdf)